令和3年度当初予算　熊谷市「暑さ対策」事業一覧

No.	新・継	事　業　名	R3予算額（千円）	事　業　内　容	担当課
1	新規	「暑さ対策」 外国人のための熱中症予防啓発うちわ事業	600	外国の方への啓発グッズとして、熱中症予防の内容を記載したうちわを作成し、国際交流協会や観光協会、宿泊施設で配布する。	広報広聴課
2		「暑さ対策」 楽しく学ぼう！熱中症対策ドリル事業	2,900	小学校１～３年生を対象にし、うんこドリルとコラボレーションした熱中症対策知識の向上を目的としたドリルを作成し取組んだ児童に景品を配布する。	健康づくり課
3		「暑さ対策」 すくすくはぐくまひんやりグッズ事業	3,700	年度内に１歳と２歳になる乳幼児を対象に、オリジナルのマークの入った熱中症対策グッズを郵送で配布する。	こども課
4	継続	「暑さ対策」 涼くまグランプリ事業	304	階段アートやみどりのカーテン、小・中学校の優れた暑さ対策の取組を表彰する「涼くまグランプリ」を開催し、暑さ対策の取組の裾野を拡大する。	政策調査課
5	継続	「暑さ対策」 熱中症予防グッズ配布事業	3,700	熱中症にかかりやすい年齢層である小学生（R3年度入学者）や高齢者（75歳）に対しクールスカーフを配布する。	
6	継続	クールシェア推進事業	897	夏場、涼しい場所に集まることで、消費電力の減少とともに、節電と人とのつながり、コミュニティやまちの活性化を図ることを目的に、クールシェアくまがや実行委員会に対し、クールシェアスポットを紹介するホームページの維持管理や、クールシェアイベント等の経費を負担する。	
7	継続	「暑さ対策」 暑さ対策マスター検定事業	97	市のホームページにおいて、熱中症予防に関する情報をクイズで出題し、正解者を暑さ対策マスターとして認定する。	広報広聴課
8	継続	「暑さ対策」 涼しさ体感アート事業	1,030	涼しさを感じさせるデザインを広く募集し、熊谷駅正面口・南口階段及び籠原駅の階段をデザインシールで装飾する。	企画課
9	継続	「暑さ対策」 えんむすび日傘事業	720	妻沼聖天山周辺の商店街等に、誰でも自由に使える日傘（和傘）を置き、熱中症の予防を図るとともに、観光客のまちなかの移動を快適にすることで熱中症予防に役立ててもらい、「おもてなしの熊谷」をPRする。	スポーツ観光課
10	継続	「暑さ対策」 熱中症対策キーパー事業	192	ボランティアによる熱中症対策キーパーが、市内のイベント等において噴霧器でミストを散布しながら熱中症予防を呼びかける。	
11	継続	「暑さ対策」 熱中症予防事業	5,795	小学校に設置した熱中症・かぜ予防指標解析表示計の観測データを基にした熱中症の注意喚起、公共施設内で水分補給等ができる休息所の開設、スーパーマーケット等での熱中症予防の声掛け等を行う。	健康づくり課
12	継続	「暑さ対策」 ちびっこ元気事業	2,760	熱中症予防のため、3歳児を対象に、冷却機能を備えた熊谷市オリジナルの垂れ付き帽子を配布する。	こども課

No.	新・継	事 業 名	R3予算額 （千円）	事 業 内 容	担当課
13	継続	「暑さ対策」 駅前広場冷却ミスト事業	2,160	熊谷駅正面口・南口・東口及び籠原駅北口・南口に設置した冷却ミスト装置により、暑い熊谷の夏に快適な涼しさを提供する。	環境政策課
14	継続	「暑さ対策」 壁面緑化推進事業	294	CO2削減のため、江南庁舎、妻沼庁舎、公民館等での壁面緑化を実施するほか、みどりのカーテンコンテストを実施し、涼くまグランプリで表彰する。	
15	継続	「暑さ対策」 外付け日よけアシスト事業	2,005	夏の室温上昇を抑制し、熱中症の予防を図るため、住居に外付けのサンシェードやブラインドを設置する市民に対し、購入費用の一部を補助する。	
16	継続	「暑さ対策」 小学校委員会活動支援事業	2,900	児童が主体的に暑さ対策の充実や熱中症予防の知識を学ぶため、市内小学校における児童委員会活動に対し支援する。	学校教育課
17	継続	「暑さ対策」 地域へ発信！ 中学生サポーター事業	940	中学生活3年間で全生徒を「暑さ対策サポーター」に養成する。1年生は暑さ対策セミナーの受講、2年生はAED講習、3年生は防災無線や地域での呼びかけなどによる情報発信を行うことで、地域へ熱中症予防の啓発を行う。	
18	継続	「暑さ対策」 中学生熱中症対策事業	1,600	生徒が主体的に中学校における暑さ対策や熱中症対策を行うため、生徒委員会活動に対し支援する。	